

身延中だより

第 6 号 身延町立身延中学校
 令和元年 7 月 23 日 (火) ☎ : 0556-62-0106
 FAX : 0556-62-3362

24日から30日間の夏休み 有意義に過ごしましょう

～1学期の頑張りを認め、評価してやってください～

4月4日(1年生は4月5日)から始まった1学期も本日で終了です。子どもたちは、72(1年生は71)日間にわたる1学期を過ごしてきました。この間、一人一人が大きく成長することができました。大きな事故などもなくすべての子どもたちが無事過ごすことができましたのも、保護者やご家族・地域の皆様方のおかげと、改めて感謝申し上げます。

さて、今日、保護者の皆様方のお手元に通信表や「健康カード」をはじめ、いくつかの配布物をお届けいたしますが、それらを見ながら、お子さんの1学期の頑張りを認め、評価していただきたいと思えます。もちろん、発達途上にある子どもたちですから、褒められることばかりではなく、課題もあるはずで、課題は課題としながらも、頑張ってきたことをまず認め、そして親子で課題を共有しながら、さらに子どもたちが成長できますよう、励ましてほしいと思えます。

明日から始まる夏休みは、8月22日までの30日間となります。「令和元年度夏休みの過ごし方」や「夏季休業中の予定」(部活動や学園祭の取り組み・学習会等の予定)をご確認いただいた上で、家庭や地域などでの学校とは異なる生活経験を通して、全人的な成長が促されるよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。また、休み中ちょっとしたことでも結構ですので、何かありましたら、担任や学校まで連絡いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。(身延中学校 ☎ 0556-62-0106)

◎治療の必要な生徒・受診が必要な生徒がいます。学習や運動に打ち込めるのも健康な身体があつてこそ。夏休み中にお子さんの状況に応じ、病院へ連れて行ってください。

◎夏季休業中の課題も多いです。計画的に進めて、2学期始業式には提出できるようお願いします。

◎8月13日～15日は「学校閉庁日」となっています。この間の連絡は、町教育委員会学校教育課(☎0556-20-3016)へお願いします。

◎いろいろな活動への無断欠席がないよう、ご指導ください。(特に3年生の高校説明会など外部機関が主催するもの)

◎夏休み中のスクールバスの運行は休業日と同様の運行になります。したがって乗車確認は行いません。そのかわり、定時には各バス停を出発してしまいますので、ご注意ください。

◎1・3年生の講習会『向学館』、3年生の『身延高校でのサマーセミナー』等の開催日にもスクールバスは運行されます。配布済みの運行予定表をご確認下さい。

◎1年生は「福祉体験」、2年生は「職場体験」を行います。日時等の詳細についてお子さんとご確認ください。

◎PTA支部懇談会にご参加ください。

7月31日:身延清稜小支部(西嶋公民館)19:30～

8月 1日:下山小支部(下山公民館)19:30～

8月 2日:身延小支部(身延総合文化会館)19:30～

『身延中スタンダード』の「家庭生活スタンダード」が夏季休業中も徹底されますよう、すべてのご家庭でご確認ください。

家庭生活スタンダード

- 1 家に帰ったら、学校からの通知を家の人に必ず渡す。
- 2 自分で決めた時間で家庭学習をする。
- 3 家族の一員として仕事を一つはやる。
- 4 学校であったことを家の人に伝える。
- 5 スマホ・携帯は、必要な場合以外は22時以降使わない。(電源を切るか、家の人に預ける。)
- 6 地域の行事に積極的に参加する。

こんな夏休みにできたらいいね!

8月23日の2学期始業式の日には全員が成長した姿で再会したいと強く願っています。そのために、次のような姿勢で生活してほしいと思います。

目標を決め、計画を立てて過ごす!

夏季休業中は、自由になる時間が増えます。自分で時間を管理する力が求められるます。テレビ・スマホ・ゲームなどいったん始めると止まらなくなる危険性もあります。家の人が見張っているわけにもいかない状況もあるでしょうし、また、「言われるからする」というのでは中学生としてどうかと思います。自分自身で考え、判断し、生活を積み上げていくという意識が求められる期間となります。そこで、「目標を決め、計画を立てて、実行して、反省し、立て直す」という流れを意識して生活をし、うまくいかなかったり、無理があるようならばその都度修正をすればよい。まずやってみましょう。

「家読(うちどく)」を充実させよう!

普段はじっくり本と向き合う時間を確保することが難しいと思います。自分で自由になる時間が作りやすいこの夏休みに、是非、たくさんの本と出会ってください。今まで知らなかったことや出会ったことのない生き方に触れ、新しい自分を見つけてほしいと思います。

子どもが、育成会や地域の行事に積極的に参加しよう!

長期休業中は、地域の行事や育成会の行事なども数多く計画されます。可能な限り都合を付けて参加しましょう。ラジオ体操も各地区で取り組ま

れると思います。1日の生活のリズムを確立する上でもラジオ体操は有効です。ラジオ体操開催日の皆勤を目指しましょう。

スマホ・ネットなどのトラブルに巻き込まれない!

夏休みは自由になる時間が普段に比べると格段と増えます。いろいろなトラブルに巻き込まれないよう、注意してください。

特に、スマホ・ネットのトラブルには注意が必要です。総務省の事例集にも、

- 朝起きられなくなるなどの、日常生活への影響
- 無料通話アプリなどでの悪口や仲間はずれ(書き込み内容によって犯罪となることも…)
- なりすまし投稿による誹謗中傷
- SNSやネットで知り合った人による性犯罪被害
- ゲームに夢中になっている最中に生じた高額課金

など、実際に中学生が被害者(場合によっては加害者)となった事例が数多く紹介されています。テレビやゲームなどに費やす時間とともに、スマホ・ネットに触れる時間やその使い方などに気をつけないとトラブルに巻き込まれたり、生活のリズムが大きいくずれ、昼夜が逆転してしまうようなこともあり得ます。スマホ・ネットに振り回されない生活を送ってほしいと強く願っています。

夏休みの課題はお盆までに終わらせる!

夏休みの最終日に課題が終わらずに、やっつけ仕事のように深夜まで取り組んだ苦い記憶があります。来年こそは絶対に計画的にやるぞと思いながら……。計画を立て、それに応じて過ごすことができれば、夏休み後半は余裕を持って過ごすことができるはず。輝桜祭の取り組みも後半は入ってきます。お盆までに課題を終える取り組みを進めてみませんか。



「脚下照顧」と「語先後礼」

身延中学校では開校以来、「脚下照顧」運動を展開しています。些細な身近なことにも気をつけるようになりました。そのためか、本校のげた箱はどの学級も「いつでもしっかりと整頓されています。」 げた箱を見ると嬉しくなります。

また、多くの来校者から「身延中生は、気持ちのこもった丁寧な挨拶をしますね。」と口々にいわれます。「語先後礼」が定着し、歩いていても立ち止まり、正対して元気に挨拶をしてくれます。さわやかな気分になります。良き伝統です。(文責:校長 松山京介)